

森田村長公約一覧(令和元年度末 進捗状況)

1. ともに支え合う共生の村

		担当G	実施済み	一部実施	未実施 検討中	未着手
1-1	厳しい冬を安心して暮らせるよう、価格状況に関わらず福祉灯油を支給	福祉G	○			
1-2	後継医師対策の着手と広域連携推進による村内医療体制の拡充	住民G		○		
1-3	村内の福祉団体との連携を密にし、各団体の事業がより効果的かつ効率的に運営できるよう積極的に支援。高齢の方や障がいを持つ方が安心して暮らせる村づくりへ	福祉G	○			
1-4	コミュニティバス「くるくる号」の利便性向上、タクシーや民間バスの事業者との連携を含めた交通弱者の「生活の足」対策の拡充	福祉G 企画財政G 総務G	○			
1-5	高齢者への除雪サービスの充実および住民にやさしい除雪方法の導入	福祉G 施設課		○		
1-6	福祉や災害時に的確な対応を図るため、健康状況や家族構成など高齢者の基本情報台帳を継続的に更新して活用	福祉G		○		
1-7	インフルエンザ接種の助成など高校生の医療費対策の拡充	保健G	○			
1-8	村民の健康維持向上へ、ピロリ菌検査を助成	保健G	○			
1-9	ひとり親世帯が暮らしやすい村づくりの推進	住民G 福祉G	○			
1-10	「日本で最も美しい村」を維持するため、庭木の枝や落ち葉、草花等のごみの無料化	住民G 施設課	○			
1-11	長期的視点に立った水害対策など、防災体制の構築。基盤整備、消防団の育成支援、積極的かつきめ細やかな情報提供で住民の防災意識を向上	総務G	○			

2. 活気にあふれ成長する村

		担当G	実施済み	一部実施	未実施 検討中	未着手
2-1	役場庁舎改築事業と連動し、まちなかの新たなにぎわいスポットを創設	産業課		○		
2-2	「道の駅なかさつない」の持続的な魅力向上へ！キッチンカーなどを活用したチャレンジショップ開設、野菜づくり等後継者の育成を推進	産業課		○		
2-3	ピョウタンの滝(札内川園地)の魅力の再発信。札内川ダムとの連携強化、来場の増えるキャンパーの需要に応える利便性向上に向け既存施設などを整備	産業課		○		
2-4	定住促進策の拡充 ①いつまでも中札内に住み続けてもらうため、リフォーム費用などを助成 ②村内への新規移住者に引越助成金支給 ③民間賃貸住宅に居住する新婚世帯への家賃助成 ④民間賃貸住宅家賃助成の対象に一戸建て賃貸住宅を追加 ⑤定住促進策、民間賃貸住宅の空き状況、中札内村で暮らすメリット、村内求人状況などを網羅した情報発信の強化	①～④ 施設課 ⑤ 企画財政G		○		
2-5	元気な畑づくり事業などの農業支援施策の拡充	産業課	○			
2-6	農業用ドローンの普及支援などICT農業を推進	産業課		○		
2-7	6次産業を含む中札内農畜産物および農産加工品の情報発信を強化し(特設ホームページ開設など)、中札内農業の高付加価値に貢献	産業課 企画財政G	○			
2-8	グリーンツーリズムとも連動し、配偶者対策を含めた農業の担い手育成と、農業経営にゆとりを創出するための酪農ヘルパーや援農受け入れの推進	産業課		○		
2-9	農商工の連携による、地域商工業の活性化を推進。トップが先頭に立ち、地元業者を愛する姿勢を醸成	産業課		○		
2-10	南十勝5町村でも広域観光PRを強化し、スケールメリットを活かして流動人口を増加。	産業課		○		
2-11	村内主要施設にwi-fiを整備し、観光・防災拠点機能を強化	総務G		○		

3. 未来へ前進する希望の村

		担当G	実施済み	一部実施	未実施 検討中	未着手
3-1	経済的理由で夢をあきらめさせない！高校生の通学費用、下宿費用を助成	教育委員会	○			
3-2	教育日本一の村プロジェクトの導入 ①子どものやる気を育む！英検や漢検、数研検など各種検定受験料を助成 ②民間やボランティアの協力による学業支援の導入(放課後教室、部活動指導など)	教育委員会	○			
3-3	将来、村内福祉関連事業所で働く人を対象に、福祉資格取得(専門学校進学や講座受講等)に対する給付型奨学金の導入	福祉課			○	
3-4	村内に居住し、村内で就職した若年層に、就職祝い金(村内で使用できる商品券等)を支給	企画財政G	○			

●トップの姿勢

		担当G	実施済み	一部実施	未実施 検討中	未着手
4-1	村民のもとへこまめに足を運び、村民との交流を深めること。村民にとって身近で、気軽に声をかけられる存在であること。 ①各種会合やボランティアなどへの積極的な参加 ②「村長茶和会」(ミニ懇談会)の実施	企画財政G	○			
4-2	中札内村の魅力や村民の頑張りを知ってもらい、「中札内村に行ってみよう」「中札内村に住んでみたい」という気持ちにさせる、トップが率先した情報発信の徹底。 ①フェイスブックなどのSNS(ソーシャルネットワークサービス)やブログを活用した双方向コミュニケーションの推進、及び中札内産物や地元商工業の積極的PR ②村内外のイベントに積極的に参加し、トップセールスを展開	企画財政G	○			
4-3	縦割り行政のデメリットを解消し、視野の広い包括的な行政を推進 ①重要施策における部局横断的プロジェクトチーム構築の推進 ②新規事業の職員提案制度を創設	企画財政G	○			
4-4	職員の「強み」に焦点を当て、事業の継続性を重視した適正な人事運用	総務G	○			
4-5	村民福祉を低下させる有能な人材の使い捨てを排し、真に男女共同参画を推進するための人材登用(採用期限延長など嘱託職員が力を発揮できる制度運用)	総務G	○			
4-6	昨年末復活させた期末手当役職加算(ボーナスの増額)を村長分のみ再凍結	総務G	○			

	実施済み	一部実施	未実施 検討中	未着手
令和元年度	19	12	1	0
平成30年度	12	15	5	0
平成29年度	7	12	10	3